

認可地縁団体 高尾台町会 令和5年度 第1回 防災会議議事録

日 時：令和5年6月24日（土）18：00～19：00

場 所：高尾台町会会館 1階

出席者：防災会議構成員…北 町会長、西川副会長、眞田副会長、
上原副会長、関 総会計、丹後会計、西嶋会計、池田会計、
中川総務委員、四手井総務委員、前田総務委員、南部総務委員、
清水アドバイザー、川原防火管理担当部長、越野相談役
総務部長 勝裕（記録）

会議次第

町会長挨拶

お忙しいところお集りいただきありがとうございます。本日は令和5年度第一回目の防災会議です。先日は能登地方でも大きな地震が発生したばかりで、災害はいつ発生してもおかしくない状況です。防災に関する知識も大事ですが、日頃の皆様とのお付き合いが何よりも大切と考えます。高尾台町会の皆さんが少しでも安心して暮らせるよう防災について考えていきたいと思っておりますので、皆様よろしく願いいたします。

この後、
防災会議構成メンバーの紹介及び、川原防火管理担当部長、清水防災アドバイザーの紹介をした。

議事内容

1. 令和5年度防災活動計画について

- 別紙「令和5年度防災・防火活動計画」に基づき説明した。
- ・防災勉強会は役員会や班長連絡会等に合わせたの実施も考慮する。
 - ・防災会議は3回/年の開催を予定している。
 - ・防災懇談会は各丁目ごとに開催するよう企画したい。
 - ・校下一斉防災訓練の実施は8月19日（土）を予定している。
 - ・防災資機材棚卸しは9月頃に予定し、“ぼうさい高尾台”の方にも協力いただきたい。
 - ・防災士資格取得は令和4年度に引き続き、目標を5名としたい。
 - ・防火訓練は総合訓練と水消火器による消火訓練を考えており、水消火器による消火訓練はバーベキュー大会時（5月21日）に合わせて行った。
 - …本防災会議前に第一回目の総合訓練（消火、通報、避難）を実施した。
後日、建物の防火自主点検を実施予定。

【補 足】

- ・清水アドバイザーより

校下一斉防災訓練（伏見台防災訓練）について、実施する時刻は夕刻以降に開催し、夜間の避難を想定した防災訓練を予定しています。拠点避難所の伏見台小学校の夜の状態を見てもらいます。子供たちも夏休みのため、お子さんの参加も期待したい。お気軽に参加していただきたいと思います。

2. 令和5年度 予算計画について

別紙「令和5年度予算申請書」防災会議等関係費、防災資機材等購入費について具体的用途ごとに説明した。

- ・防災施策費について

本年度の総会で承認を得た会館のAEDの更改を進めていきたい。

3. 防災懇談会施策概要（案）について

別紙「防災懇談会施策概要」（案）に基づき説明した。

なるべく顔見知りの関係を作りたいため、各丁目ごとに開催したい。

活動内容を具体化するために皆様の意見をお聞かせ願いたい。

【補 足】

- ・越野相談役

今ほど、案1～3までの懇談会の概要を提案したが、3案をコラボレーションして実施してもよいと思う。開催規模は基本的には丁目ごと（小集団活動として）で開催したいが、各丁目合同での開催も可であるため、副会長の皆さんで考えてほしい。他、良い施策があれば提案してほしい。

4. 防災活動実施マニュアルについて

「防災活動実施マニュアル」が出来上がったので、越野相談役より紹介した。

5. 令和5年度の防災活動組織について

(1) 防災力強化活動組織表（令和5年度定例総会資料 30 ページ）

(2) 避難所運営組織表（令和5年度定例総会資料 29 ページ）

(3) ぼうさい高尾台名簿（令和5年度定例総会資料 31 ページ）

それぞれ、令和5年度定例総会資料でメンバーが紹介された。

新たに防災士資格を取得された方を紹介させていただいた。

2丁目4班 土田 千草 様

6. その他

(1) 今秋導入予定のAEDの概要について

導入予定のAEDの取り扱い方法や機能について説明した。

利便性を考慮し、デジタル表示機能が備わったAEDに更改を予定しており、先日のバーベキュー大会（5月21日）においても、町会員に向けてデモンストレーションを実施した。

結果、まずまずの（好）反応であった。

(2) 水消火器による消火訓練の様相について

先日のバーベキュー大会の際に高尾中央公園にて、班長を対象に川原防火管理担当部長主導のもとに実施した。

(3) 防災勉強会

①DVD視聴

以下を視聴した。

- ・「町内防災活動の記録」について
- ・「災害に備える電波」について（総務省発行）

②防災マメ知識

清水アドバイザーより

- ・高尾台町会「ぼうさい高尾台」誕生に至るまでの経緯
 - ・まずは防災に興味を持つところから始めよう
 - ・興味を持つ者同士が話し合える環境を作ることから始めよう
 - ・自主的に防災士になりたい方を増やすためのきっかけ作り
 - ・町会イベント（バーベキュー大会など）で顔みしりの関係を築こう
 - ・知っている人同士では会話が生まれ、その関係性が災害発生時にスムーズな情報伝達が可能になる
 - ・「いざとなったらどうしますか？」を考えよう（家庭で、又は仲間で話す）
 - ・避難所の実際について
 - ・これからも余り気構えせずに高尾台町会の防災活動を進めていこう
- 以上